

シルバー  
*Silver*

しながわ

しながわ花海道のコスモス



しながわ花海道では、現在2名の会員が週1回美化清掃に従事しています。

しながわ花海道は勝島運河の土手上約2kmに及んでおり、春は桜や菜の花、夏はひまわり、秋はコスモスなどが楽しめます。他にも町会や学校等で管理している花壇もあり、多くの区民に親しまれています。写真のコスモスは例年9月に見ごろを迎え、10月中旬ごろまで楽しめるそうです。ちなみにコスモスの花言葉は「調和」「乙女の純真」、色別ではピンクは「乙女の純潔」・白は「優美」「美麗」と言われています。皆さんも一度お出かけになってみてはいかがでしょうか。

平野会員撮影

## 新型コロナウイルス対策下の センターの現状について

都のデータによりますと令和2年9月13日現在品川区の感染者数は、841人となっております。感染者数は減ってきているものの、未だ第2波の収束は見えない状況です。

さて、このような新型コロナウイルスの感染拡大状況に対して、品川区シルバー人材センターとして、これまで、どう取組んできたかお知らせします。

高齢者の就労支援を本務とするセンターの基本的な方針としては、会員の感染予防を図った上で①発注者から就業を休止する相談や申出があった場合には、会員との協議のうえ速やかに対応する。②会員やその家族から就業を休止したいとの相談や申出があった場合は、発注者と交渉し休止を認めてもらい、できない場合は代替要員を確保するとの対応を行なってまいりました。

これは、請負を大半とする品川区シルバー人材センターとしては休業補償が望めず会員の生活に影響が極力及ばないようにすべきとの判断に立っています。

まず、会員の具体的な感染予防策として、シルバーしながわやセンター通信を通じて会員へマスクの着用、手洗い・咳エチケットの

励行、3密を避けるなどの対策を掲げ、注意喚起を図るとともに、各事務所に消毒液の設置、会議や定時総会の縮小開催や中止措置の実施、飛沫感染防止のための事務所のビニールシートの設置、就業報告書の受渡しによる接触軽減を図るための料金受取人払い封筒の導入などの対策を行ってきました。

しかし、非常事態宣言の実施などにより、結果として、事業実績で大幅な契約額の減少となり、第1・四半期は対前年度比約8千万円、率にして約25%もの減少となつてしまいました。

施設の休業の延長や企業のテレワークの導入により、社内清掃や社内食堂の利用者減による洗い場の縮小など回復ができない就業先も出てきております。

センターとしては、今後は昨年同様の契約額に戻すことは中々困難とは考えますが、新規の受注獲得等を目指し取り組みを進めてまいりますので、会員の皆様、何卒ご理解ご協力のほどよろしくお願ひいたします。

なお、秋以降インフルエンザの流行も併せて懸念されますので、予防接種は必ず受けるよう重ねてお願いいたします。

## 11月は、令和2年度 2回目の安全就業強化月間です。

自分だけは事故に遭わない、大丈夫だとは思わずに、危険予知を行い、全会員で事故ゼロを目指しましょう。つま先立ち体操の継続を!!

事故原因で一番多いものは、転倒によるものです。これまで転倒事故を経験した方に話を聞くと、自分が転倒するとは思っていなかったという方が大半です。普段から、雨だから靴が滑るかも・路面が滑るかもしれない等、危険を取られるかもしれない等、危険予知を実行し、事故には遭わずに、生涯現役を目指しましょう。

また、今年4月～7月末までに事故に遭われた方は2名で、2件とも転倒事故でした。また傷害内容も、骨折し入院を伴う重篤事故になっていきます。事故にはくれぐれも注意し、危険予知を行ない安全確保に注意を払ってください。

### 危険予知のやり方

どんなところに危険が潜んでいるか予知・予測して事故を未然に防止するために行うものです。

自分が今まで経験した中で、ヒヤッとした場面を想定したり、シルバーで実際に発生した事故事例を参考に、どうすれば事故は回避できるかを日々確認するために行うものです。

### ●グループ作業の場合(指差し唱和)

作業前に体調確認・つま先立ち体操をまず行いましょう。そして、そのグループ全員で確認しま

しょう。一番良いのは注意すべき点を指差し確認、唱和することです。

例「ヘルメットのあご紐緩み確認」  
全員で指を差し「あご紐確認ヨシ」  
●一人現場での場合(指差し呼称)  
ご自宅を出る前、作業開始前に気をつける事項を指差しして、声に出して行う方法です。例えば現場に着くまで「交通事故に注意」「雨で足元注意」などです。

また、一人現場では特に慣れが出やすくなりますので、作業前にも指を差しして、声に出して確認をしてください。例えば、「階段清掃は段差に注意」「雨なのでマンホールに注意」などです。特に実際にヒヤッとした場面は忘れないように声に出し、指差しを行ってください。

### 安全標語の募集について

テーマ①「危険予知」

テーマ②「転倒事故防止」

各テーマにつき、お一人1点まで。

応募期間11月1日～11月末ハガキ

にテーマと標語・会員番号・氏名

を明記の上、本部事務局へ郵送か

各拠点へ提出のこと(大井作業所は除く)。

## 地区委員会探訪

(品川南地区)

品川南地区は、南品川1丁目、6丁目、広町、西品川1丁目、3丁目、品川地区範囲です。会員数は、約190名、地区役員は12名で構成、運営に当たっています。

地区委員会は、毎月開催される地区委員長連絡会の議題に基づいて都度開催をしています。昨年は12回開催しました。

開催場所は、主に品川第1地域センター集会所で開催しています。委員会の内容を紹介しますと、議事に入る前に、つま先立ち体操から始まり、委員長連絡会報告、報告事項の質疑応答、年中行事計画、企画等確認、安全関係報告、その他の内容で進めています。

特に年中行事の取組みについては、いずれの行事も会員の皆様に満足が得られるよう企画を考えるのに大変苦労しているところです。日帰り旅行は、以前は当地区独自で実施していましたが、ここ数年は、品川北地区と親睦を兼ねて合同開催を実施しています。今年も、「伊豆方面ヘイチゴ狩り」を計画しましたが、コロナウイルス感染拡大防止のため中止としました。

全体会は一般論の再認識や新たな話題等で各方面から講師をお願いしています。

品川警察署から振り込め詐欺、自転車等の交通事故、品川消防署

から防災関係、又品川の歴史等取り扱ってまいりました。

今年の新年全体会の余興を紹介しますと、今回は地区会員の寺崎さんによるサックスの演奏を披露してもらいました。サックスの奏でるムードと迫力ある響きに、演奏終了後は迫力と感動の余韻で酔いしれました。

コロナウイルス感染拡大はまだまだ終息の見通しが立たないのが現状です。予防には3密を守り手洗いがいを励行し感染予防に気を付けてください。これからも皆様のご協力により活力ある品川南地区をめざしたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

(関 禎次)



上段：福内委員、中川委員、工藤委員、横山(英)委員、深瀬委員、高玉委員  
下段：小野副委員長、柳原委員、関委員長、清藤副委員長、宮原委員  
写真右上：横山(喜)委員

## 地区委員会探訪

(荏原地区)

荏原地区は、小山台1、2丁目、小山1、3丁目、荏原1、7丁目、平塚1、3丁目を担当しており、会員数は地区最多の約370名を16名の地区委員でカバーしています。

荏原地区も他地区と同様に地区委員会、全体会、旅行等の活動の支援や取り纏めを行っています。今年ばかりは新型コロナウイルスの影響で思うように活動できない日々となっております。

今年3月に「春の日帰りバス旅行」を計画し、しだれ桜と長瀬を見学し、プレゼントに食パン3斤をいただけるツアーを計画いたしました。ただ、申込書を配布する寸前に中止となり、地区委員一同がっかりしてしまいました。今回はパンがもらえるから、定員をオーバーするのではないかと心配していましたが、「取らぬ狸の何とか」で不発に終わりました。

これから秋にかけて他地区と違う催物として、武蔵小山商店街一番通りでの「ムサコマルシェ」に毎年包丁砥ぎを出店し、その日の交通整理のお手伝いを行っております。しかしこのイベントも開催については現在流動的です。

ただ、今後感染が収まれば、掛け声とともに様々なイベントを開催し、会員の皆様に大いに喜んでい

ただける内容を考えております。

また、地区委員も「常にシルバーを楽しくやろう」という心意気で活動しておりますので、会員の方々もイベント等に参加して、楽しい一時をお過ごしただけだと思います。

最後に、次に旅行が出来るようになりましたら、食パン3斤とは言わず、素晴らしいプレゼントがもらえる企画を行うよう努力いたしますので、ご期待ください。

(友常 和也)



上段：田中委員、古賀副委員長、山口委員、油田副委員長、阿部理事、朝岡理事、田島参与、柴田委員  
中段：畑田委員  
下段：瀬下委員、臼井委員、尾嶋委員、友常委員長、上岡副委員長、須田委員、館野委員  
写真右上：前田委員

### 会員さん趣味のコーナー

国境や言語さえをも超えて 荏原地区 山口 隆治

私は、昭和55年に国家試験にて資格を取得し、アマチュア局を開局し45年が経ちます。資格がないと電波は出せません。

無線の良さは、世界中のアマチュア局と交信し話ができること。そこに国境や年齢、職業、学歴は関係ありません。言葉がわからなくても世界共通の暗号で、ある程度会話ができます。

今のようにカーナビや携帯電話がない時代、車に積んだ無線で、渋滞を避けるために近隣住人から裏道を誘導してもらったり、自然災害があると非常通信周波数を聞いていち早く情報を入手したりと利点も多々あります。他にも電気が使えない時はハンディートランシーバーを持って富士山山頂で遠くに住む北海道や九州の人と交信をし、会話を楽しみました。また、無線で人助けをしたこともあります。山で遭難や病気ケガをした人から電波を受信して救急車へ連絡をしました。

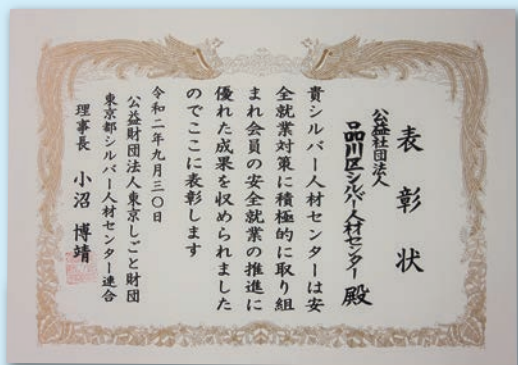
携帯電話もいいですが、私は人とつながるまでの過程も楽しめる無線が好きです。



シルバーでは、色々なお仕事に掛け持ちで従事しています。おかげさまでたくさんのお友達ができ、楽しく仕事をしています。皆さんも健康に気をつけてがんばりましょう。

### 安全就業優良シルバーに決定!!

令和2年度安全就業優良センターとして品川区シルバー人材センターがしごと財団から表彰決定されました。安全に関する記事をセンター通信や機関誌に毎回掲載したこと、事故を起こした方が就業復帰前に事故再発防止講習会へ参加した実績や昨年度の事故件数が10件だったことが評価されたものです。



これは偏に安全管理委員会を中心とした活動と会員の皆様方のご協力の結果と考えています。引き続き事故ゼロを目指して頑張つてまいります。

### 会員総数

令和2年8月末日現在

2,389名



男

1,309名



女

1,080名



### 就業相談

仕事のことや職場の悩みなど、理事が相談をお受けします。

- 10月 8日(木) 午後一時～午後四時  
本部 和泉 副会長  
荏原支部 朝岡 理事
- 11月 12日(木) 午後一時～午後四時  
本部 門馬 理事  
荏原支部 阿部 理事
- 12月 10日(木) 午後一時～午後四時  
本部 和泉 副会長  
荏原支部 朝岡 理事

### あしがき



みなさん、日頃、お医者さんの診察を、きちんと受けておられますか。この夏は、新型コロナウイルスの感染再拡大が止まらず、おまけに猛暑が襲いかかり、未だに体調管理にご苦労されている会員もいらっしゃるのではないのでしょうか。

大井町の調剤薬局の話では、特に高齢者の客足が大幅に落ち込んでおり、いかにお医者さんに行っていないかが、よくわかるとのこと。それにしても、我々会員は自粛とは言え、地区活動も奪われ、お互いの交流の機会がなくなっており、誠に残念です。でも秋はやって来ます。知恵を出し合つて、さわやかに過ごしてまいります。

(担当理事 伊藤一三)